

2015年の最低賃金について

今月は毎年この時期の話題となる最低賃金の決定についてレポートします。ジョコ（ジョコウィ）政権では初の最低賃金の改訂になりましたが、結果として過去数年に比べ上昇率は若干下がったものの、企業に与える影響は非常に大きなものとなりました。インドネシアでの最低賃金の決定方法については昨年のレポート [\(Vol.28\)](#) に記載していますが、今年は新政権の公約にも挙げられていた燃料補助金の削減により適正生活水準（KHL）の決定が遅れ、最低賃金の決定まで例年以上に時間がかかりました。主な都市や地域の最低賃金（単位：ルピア）と上昇率は、次のとおりです。

(西ジャワ州 主要県・市の最低賃金)

県・市	2014年最低賃金	2015年最低賃金	上昇率
カラワン県	2,447,450	2,987,000	22.1%
ブカシ県	2,447,445	2,925,000	19.5%
ブカシ市	2,441,954	2,984,000	22.2%
ボゴール市	2,352,350	2,711,000	15.3%
バンドン市	2,000,000	2,356,000	17.8%

(東ジャワ州 主要県・市の最低賃金)

県・市	2014年最低賃金	2015年最低賃金	上昇率
スラバヤ市	2,200,000	2,710,000	23.2%
グレシック県	2,195,000	2,707,500	23.3%
パスルアン県	2,190,000	2,700,000	23.3%
パスルアン市	1,360,000	1,575,000	15.8%
モジョケルト県	2,050,000	2,695,000	31.5%

(主な州別最低賃金)

州	2014年最低賃金	2015年最低賃金	上昇率
ジャカルタ特別州	2,441,301	2,700,000	10.6%
パプア	1,900,000	2,193,000	15.4%
西パプア	1,870,000	2,015,000	7.8%
東カリマンタン	1,886,315	2,026,128	7.4%
南スマトラ	1,825,600	1,974,346	8.2%
南スラウェシ	1,800,000	2,000,000	11.1%
アチェ	1,750,000	1,900,000	8.6%
中カリマンタン	1,723,970	1,896,367	10.0%
リアウ	1,700,000	1,878,000	10.5%
リアウ諸島	1,665,000	1,954,000	17.4%
バンカ・ブリトゥン	1,640,000	2,100,000	28.1%
南カリマンタン	1,620,000	1,870,000	15.4%
北スマトラ	1,505,850	1,625,000	7.9%
ジャンビ	1,502,300	1,710,000	13.8%
西スマトラ	1,490,000	1,615,000	8.4%
マルク	1,415,000	1,650,000	16.6%
東南スラウェシ	1,400,000	1,652,000	18.0%
西カリマンタン	1,380,000	1,580,000	13.0%

ブンクル	1,350,000	1,500,000	11.1%
バンテン	1,325,000	1,600,000	20.8%
ゴロンタロ	1,325,000	1,600,000	20.8%
中スラウェシ	1,250,000	1,500,000	20.0%
西ヌサトゥンガラ	1,210,000	1,330,000	9.9%
ジョグジャカルタ特別州	1,173,300	1,302,500	11.0%

自動車関係のサプライヤーが多くの製造拠点を構えているカラワン・ブカシエリアについては産業別最低賃金 (UMSK) が設定されており、前述の最低賃金に比べ、より負担が大きいものになっています。分野は各県別に分かれています。以下に自動車関連の産業別最低賃金をまとめました。

(西ジャワ州 自動車関連産業別最低賃金)

県・市	2014年最低賃金	2015年最低賃金	上昇率
カラワン県	2,814,590	3,415,000	21.3%
ブカシ県	2,814,562	3,268,000	16.1%
ブカシ市	2,814,108	3,398,000	20.8%
ボゴール市	2,690,688	3,110,000	15.6%

自動車関連においては300万ルピアを超過しており、地域別最低賃金に比べ40万ルピアほど上乗せされていることから、同分野が地域の中心になっていることは明らかです。昨年の改定時にも感じたことですが、インドネシアの産業構造は労働集約型から資本集約型へ確実にシフトしています。そのためにもより良い人材育成を行うことが事業成功のカギと感じます。

以上

<これまでの岡山県インドネシアビジネスサポートデスクレポートは[こちら](#)から>

★岡山県インドネシアビジネスサポートデスク (PT. JC内) 概要★

所在地：WISMA NUSANTARA BUILDING 24th Floor

Jl. M. H Thamrin Kav 59 Jakarta Pusat Indonesia 10350

デスク担当者：PT.JC 武井 和宏 (たけい かずひろ)

対象エリア：インドネシア全域

※「岡山県インドネシアビジネスサポートデスク」では、岡山県内に事業所を有する企業や経済団体等のインドネシアでの事業展開を支援しています(岡山県から[公益社団法人 日本インドネシア経済協力事業協会](#)に業務を委託)。ご利用に当たっては、「[岡山県インドネシアビジネスサポートデスク](#)」[利用の手引き](#)をご覧ください。岡山県産業企画課マーケティング推進室 (電話 086-226-7365) までご相談ください。

※本レポートは岡山県内企業のインドネシアでの事業展開の一助とするため作成されたものであり、サポート対象に該当しない個別のお問い合わせには対応していません。